

## 資料－４ 災害に関する報告・申請等様式

■様式－１ 災害情報

No.

災 害 情 報				第 _____ 報	
京田辺市災害対策本部 警戒	月 日	発信者名		受信者名	( 時 分受)
報告事項			記 事	<input type="checkbox"/> 新 規 <input type="checkbox"/> 続(詳) 報 (第 報関連)	

(注) この報告は次の事項を内容とすること。

①被害の概要      ②市災害対策本部等設置の状況      ③避難命令勧告及び指示の状況  
 ④消防(水防)機関の活動状況(消防(水防)職団員別とし、使用した機材と主な活動状況)  
 ⑤応援要請状況      ⑥要員及び職員派遣状況      ⑦応急措置の概要      ⑧救助活動の状況  
 ⑨要望事項      ⑩その他の状況

■様式－2 被害概況速報

災害名 \_\_\_\_\_ (第 報)

報告日時	年 月 日 時 分
市町村名	京 田 辺 市
報告者名	

災害の概況	発生場所					発生日時	月 日 時 分			
被害の状況	死傷者	死者	人	不明	人	住家	全壊	棟	一部破損	棟
		負傷者	人	計	人		半壊	棟	床上浸水	棟
応急対策の状況										

■様式－3(1) 被害状況報告①

災害名：\_\_\_\_\_

第 報	月 日 時現在			受信時刻	月 日 時			発信者		
	市町村名				京 田 辺 市			受信者		
項 目	発生年月日		単位	符号	.	.	.	.	.	
	年	月								日
人的被害	死者	人	1							
	行方不明者	人	2							
	負傷者	重傷	人	3						
		軽傷	人	4						
住家被害	全壊(焼)	棟	5							
		世帯	6							
		人	7							
	半壊(焼)	棟	8							
		世帯	9							
		人	10							
	一部破損	棟	11							
		世帯	12							
		人	13							
	浸床	上	棟	14						
			世帯	15						
			人	16						
		下	棟	17						
			世帯	18						
			人	19						
	非住家	公共建物	棟	20						
		その他	棟	21						
	その他被害	田	流出・埋没	ha	22					
			冠水	ha	23					
畑		流出・埋没	ha	24						
		冠水	ha	25						
文教施設		箇所	26							
病院		箇所	27							
道路		冠水	箇所	28						
		崩壊	箇所	29						
		その他	箇所	30						
橋		梁	箇所	31						
河川		箇所	32							
砂防		箇所	33							
崖くずれ		箇所	34							
地すべり		箇所	35							
土石流		箇所	36							
林地崩壊		箇所	37							
清掃施設		箇所	38							
鉄道不通		箇所	39							
水道		戸	40							
電話	回線	41								
電気	戸	42								
ガス	戸	43								
ブロック塀等	箇所	44								
ビニールハウス等	棟	45								
農道	箇所	46								
農林業施設	箇所	47								
畦畔崩壊	箇所	48								
農作物( )	ha	49								
火災発生	建物	件	50							
	危険物	件	51							
	その他	件	52							
り災世帯数(全・半壊+床上浸水)	世帯	53								
り災者数(全・半壊+床上浸水)	人	54								

■様式－3(2) 被害状況報告②

災害名：\_\_\_\_\_

項 目	市町村名		京 田 辺 市						
	発生年月日		.	.	.	.	.	.	
	単位	符号							
公 共 施 設	公立文教施設	千円	a						
	農林水産業施設	千円	b						
	公共土木施設	千円	c						
	その他の公共施設	千円	d						
	小計	千円	e						
そ の 他	農産被害	千円	f						
	林産被害	千円	g						
	畜産被害	千円	h						
	水産被害	千円	i						
	商工被害	千円	j						
	林地被害	千円	k						
		千円							
		千円							
その他	千円	l							
小計	千円	m							
被害総額	千円	n							
災害警戒本部	設置	朝	o	.	.	.	.	.	.
	解散	朝	p	.	.	.	.	.	.
災害対策本部	設置	朝	q	.	.	.	.	.	.
	解散	朝	r	.	.	.	.	.	.
消防職員出動延人数	人	s							
消防団員出動延人数	人	t							
市職員出動延人数	人	u							
その他出動延人数	人	v							
出動延人数合計	人	w							

## ■様式－４ 被害状況報告（概要）

項 目	件 数	報 告 の 概 要	
		発 生 場 所	内 容

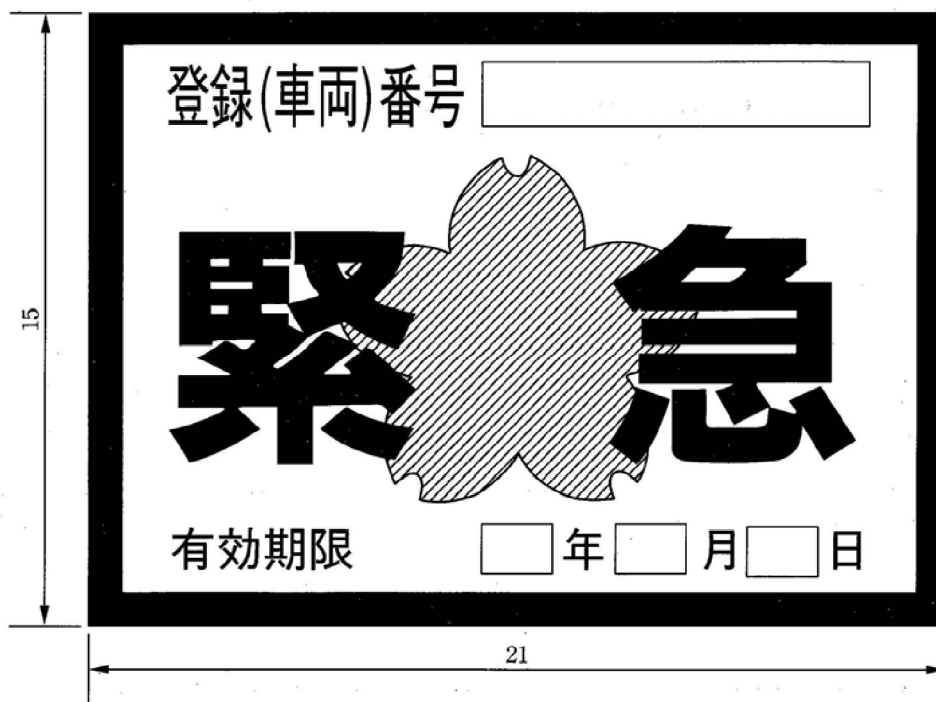
■様式－５ 緊急通行車両等確認申請書

災 害 緊急事態応急対策用 地震防災 国民保護措置用					
緊急通行車両等確認申請書					
年 月 日					
京都府公安委員会 殿					
申請者 住 所 電 話 氏 名 <span style="float: right;">(印)</span>					
事前届出の有無	有 (届出済証番号 ) 無				
指 定 行 政 機 関 等	1 指定行政機関 2 指定地方行政機関 3 地方公共団体(執行機関を含む。) 4 指定公共機関 5 指定地方公共機関 6 関係機関・団体 7 その他				
番号標に表示されている番号	名称				
災害・緊急事態・地震防災応急対策又は国民保護措置の内容	1 警報の発令等 2 消防、水防等応急措置 3 救難・救助・保護 4 児童・生徒の応急教育 5 施設・設備の応急の復旧等 6 清掃、防疫等保健衛生 7 犯罪の予防、交通の規制等社会秩序の維持 8 緊急輸送の確保 9 災害の発生の防御、拡大の防止 10 食糧、医薬品その他の物資の確保 11 放射線量の測定、放射性物質による汚染の除去 12 輸送及び通信の措置 13 国民生活安定の措置 14 被害の復旧				
車両の用途(緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名)					
使 用 者	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">住 所</td> <td style="padding: 5px;">電 話</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">氏 名</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </table>	住 所	電 話	氏 名	
住 所	電 話				
氏 名					
通行(輸送)日時					
通行(輸送)経路	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">出 発 地</td> <td style="padding: 5px;">目 的 地</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </table>	出 発 地	目 的 地		
出 発 地	目 的 地				
注 1 届出済証の交付を受けている車両については、この確認申請書を2通作成し、当該届出済証を添付の上、最寄りの警察本部(交通規制課)、警察署、交通検問所等に提出してください。 2 届出済証の交付を受けていない車両については、この確認申請書を2通作成し、それぞれに、輸送協定書等の当該車両を使用して行う業務の内容を疎明する書類(輸送協定書等がない場合にあっては、指定行政機関等の上申書等)の写しを添付の上、最寄りの警察本部(交通規制課)、警察署、交通検問所等に提出してください。					



■様式－7 緊急通行車両標章

(災害対策基本法施行規則6条に基づく標章)



備考

- 1 色彩は、記号を黄色、縁及び「緊急」の文字を赤色、「登録（車両番号）」、「有効期間」、「年」、「月」、及び「日」の文字を黒色、登録（車両）番号並びに年、月及び日を表示する部分を白色、地を銀色とする。
- 2 記号の部分に、表面の画像が光の反射角度に応じて変化する措置を施すものとする。
- 3 図示の長さの単位は、センチメートルとする。



## ■様式－８ 緊急通行車両確認証明書

第 号		年 月 日	
緊急通行車両確認証明書			
		知 事 印 ㊟ 公安委員会 ㊟	
番号標に表示 されている番号			
車両の用途(緊急輸送 を行う車両にあって は、輸送人員又は品 名)			
使 用 者	住 所	電 話	
	氏 名		
通 行 日 時			
通 行 経 路	出 発 地	目 的 地	
備 考			

備考 用紙は、日本工業規格A5とする

■様式－9(1) 緊急通行車両等事前届出書及び緊急通行車両等事前届出済書

京 事 前 第 号 災 害 緊 急 事 態 応 急 対 策 用 地 震 防 災 国 民 保 護 措 置 用	京 事 前 第 号 災 害 緊 急 事 態 応 急 対 策 用 地 震 防 災 国 民 保 護 措 置 用	受 理 年 月 日 年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
緊急通行車両等事前届出書 京都府公安委員会 殿		緊急通行車両等事前届出済証 左記のとおり事前届出を受けたことを証する。			
記号及び受理番号 災 害 緊 急 事 態 応 急 対 策 用 地 震 防 災 国 民 保 護 措 置 用	京都府公安委員会 殿				
指定行政機関等 番号票に表示されている番号	1. 指定行政機関 2. 指定地方行政機関 3. 地方公共団体(執行機関を含む。) 4. 指定公共機関 5. 指定地方公共機関 6. 関係機関・団体 7. その他				
災害・緊急事態・地震防災応急対策又は国民の保護措置の内容	1. 警報の発令等 2. 消防、水防等応急措置 3. 救難・救助・保護 4. 児童・生徒の応急の教育 5. 施設・設備の応急の復旧等 6. 清掃、防疫等保健衛生 7. 犯罪の予防、交通の規制等社会秩序の維持 8. 緊急輸送の確保 9. 災害の発生の防衛、拡大の防止 10. 食糧、医薬品その他の物資の確保 11. 放射線量の測定、放射性物質による汚染の除去 12. 輸送及び通信の措置 13. 国民生活安定の措置 14. 被害の復旧				
車両の用途(緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名)	住所 氏名 電話				
使用者	住所 氏名 電話				
出 発 地	滋賀県・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県 その他 ( ) 無				
京都府外での災害応急対策に関する活動計画の有無及びその活動地域	有 無				
注 この届出書は、2通作成し、それぞれに、指定行政機関等が保有する車両に係る事前届出にあっては自動車検査証の写しを、指定行政機関等が保有する車両以外の車両に係る事前届出にあっては自動車検査証の写し及び輸送協定書等の当該車両を使用しに行う業務の内容を疎明する書類(輸送協定書等がない場合には、指定行政機関等の上申書等)の写しを添付の上、車両の使用の本拠の位置を管轄する警察署に提出してください。					

注 1 災害発生時、原子力緊急事態宣言時、警戒宣言発令時又は武力攻撃事態等時には、この届出済証を最寄りの警察本部(交通規制課)、警察署、交番等に提出し、所要の手続を受けてください。

2 この届出済証を亡失し、滅失し、汚損し、若しくは破損したとき又は記載事項に変更が生じたときは、事前届出を行った警察署に申し出て再交付又は記載事項の変更を受けてください。

3 届出済証に係る車両が次のいずれかに該当するときは、速やかに事前届出を行った警察署にこの届出済証を返納してください。

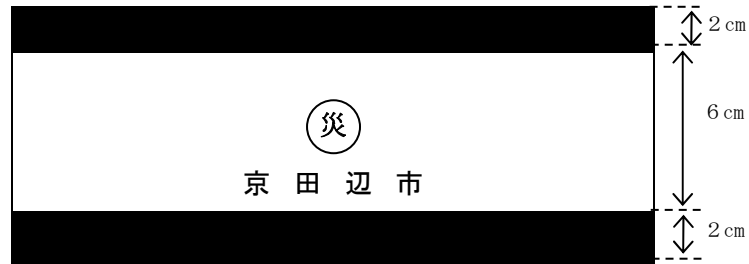
(1) 緊急通行車両等に該当しなくなつたとき。  
 (2) 廃車となつたとき  
 (3) 緊急通行車両等として必要でなくなつたとき。

■様式－ 9 (2) 規制除外車両事前届出書及び規制除外車両事前届出済書

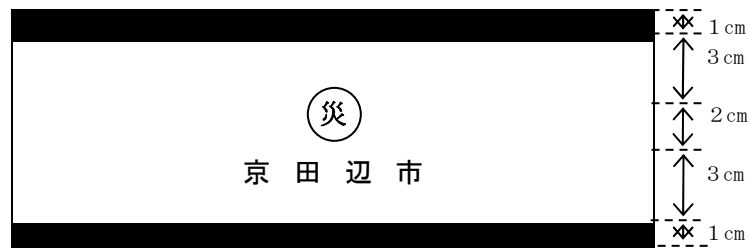
記号及び受理番号 災害 緊急事態 国民保護措置用	京 除外事前第 号 応急対策用 緊急事態 国民保護措置用	京 除外事前第 号 応急対策用 緊急事態 国民保護措置用	年 月 日	年 月 日	号 除外事前第
規制除外車両事前届出書			規制除外車両等事前届出済証		
京都府公安委員会 殿	届出者 住所 電話 氏名	年 月 日	左記のとおり事前届出を受けたことを証する。		
番号票に表示されている番号	1 医師、歯科医師、医療機関等が使用する車両 2 医薬品、医療機器、医療用資材等を輸送する車両 3 患者等搬送用車両 4 建設用重機、道路啓開作業用車両又は重機輸送用車両	注 1 災害発生時、原子力緊急事態宣言時又は武力攻撃事態等時には、この届出済証を最寄りの警察本部（交通規制課）、警察署、交通検問所等に提出し、所要の手続を受けてください。 2 この届出済証を亡失し、滅失し、汚損し、若しくは破損したとき又は記載事項に変更が生じたときは、事前届出を行った警察署に申し出て再交付又は記載事項の変更を受けてください。 3 届出済証に係る車両が次のいずれかに該当するときは、速やかに事前届出を行った警察署にこの届出済証を返納してください。 (1) 規制除外車両に該当しなくなったとき。 (2) 廃車となったとき。			
緊急輸送を行う車両にあつては、輸送人員又は品名					
使用者	住所 氏名	電話			
発地					
京都府外での災害 応急対策に関する 活動計画の有無及び その活動地域	有 滋賀県・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県 その他 ( )	無			
注 この届出書は、2部作成し、それぞれに、自動車検査証の写し及び車両の用途を説明する書類を添付の上、車両の使用の本拠の位置を管轄する警察署に提出してください。					

■様式－10 災害対策本部の腕章及び標識

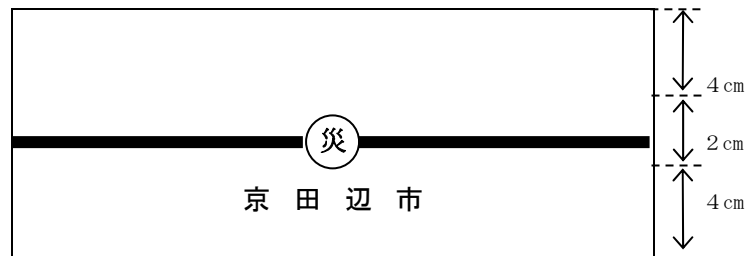
(1) 本部長



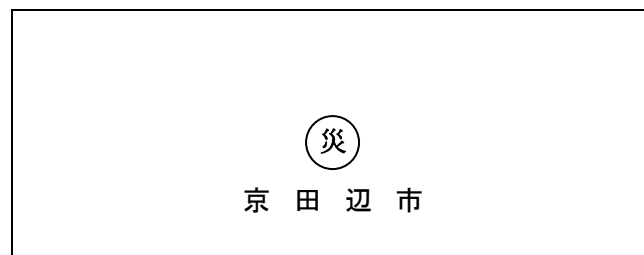
(2) 副本部長、部長及び副部長



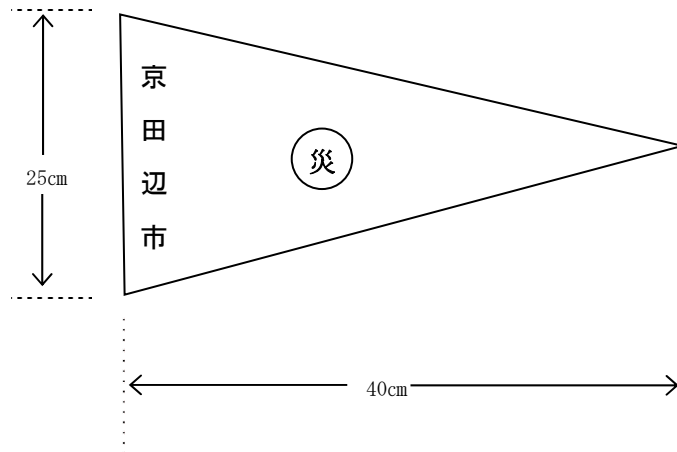
(3) 班長



(4) 要員



(5) 車両用



腕章及び標識の規格は次のとおりとする。

- ① 地質：布
- ② 地色：白色
- ③ 塗色部分及び文字：赤色

■様式－11 り災証明書等交付申請書（り災届出証明書）

## り災証明書等交付申請書

（あて先） 京田辺市長 （申請日） 令和 年 月 日

\*太枠内を記入してください。

世帯主 (申請人)	住所	
	氏名	
	連絡先	
り災場所等 (アパート等の名称、室番号も記入してください。)	所在地	
	所有者	
	<input type="checkbox"/> 住家 <input type="checkbox"/> 非住家 (                      ) <input type="checkbox"/> その他 (                      )	
	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 借家 <input type="checkbox"/> 貸家 <input type="checkbox"/> その他 (                      )	
追加記載事項		
り災原因	年 月 日	による
り災状況		
証明書の使用 目的及び提出先		必要枚数  枚
自己判定方式の実 施について	「準半壊に至らない（一部損壊）」という結果に同意します。	署名又は押印

(留意事項)

※写真を必ず添付してください。

※自己判定方式に同意いただいた場合、持参いただいた写真により被害認定を行い、職員による家屋の現地調査は行いません。ただし、被害が一定程度以上に大きいと判断した場合は、現地調査を行います。

※住家以外の被害の場合は、写真による被害の確認を行い、被災証明書を交付します。

※住家被害とともに、住家以外の付帯物、家財などに被害がある場合は、被害の程度の記載は行わず、り災証明書のり災程度の「その他」欄への記載となります。

り災届出証明書 第 号
上記のとおり、り災証明書等交付申請の届出があったことを証明します。
令和 年 月 日
京田辺市長 上村 崇

## ■様式－12 り災証明書

## り災証明書

第 号

年 月 日

世帯主住所	
世帯主氏名	
追加記載事項①	

り災原因	年 月 日の による
------	------------

被災住家*の所在地	
住家*の被害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)
追加記載事項②	

※住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

追加記載事項③	
---------	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

京田辺市長 上村 崇

第 号

■様式－13 被災証明書

# 被災証明書

第 号

年 月 日

被災者住所	
被災者氏名	
追加記載事項	被災者区分：

り災原因	
------	--

被災建物の所在地	
建物の被害の程度	
追加事項記載	
追加記載事項	

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

京田辺市長 上村 崇

第 号